平成24年度第2回理事会

日時:10月13日(土)18:00-21:00

場所:ホテル ルートインコート軽井沢 会議室

出席者:宇都浩三(会長),井口正人(副会長),中田節也,金子隆之,寅丸敦志,中村洋

一,藤田英輔,星住英夫,森俊哉,山里平,高田亮,大湊隆雄

議題

【報告事項】

1. 各委員会報告

庶務委員会 (大湊)

- ・会員数 春季学会以降の会員数について報告があった. 総会終了後の会員数は,維持 275 名,学術 714 名,一般 42 名,団体 15,名誉 8 の計 1054 名であり,微減傾向が続いている.
- ・主催4件、共催・協賛・後援 0件であった.
- ・人事公募 13 件を火山に掲載. 火山の転載・使用許可が 8 件あった.

財務委員会(森)

・会計状況は今のところ順調. 未払い、未収金、徴収不能額がそれぞれ 147 万円、183 万円、183 万円である.

編集委員会(寅丸)

- 火山発行状況 57-2 号(2012 6/28), 57-3 号(2012 9/30)
- -57-4号(2012 12/28 予定) 論説 2 件, 寄書 1 件. 58-1号(2013/3/29 予定) 火山特集号(桜島)含む.
- 査読状況 15 編査読中
- ・桜島火山特集号 26 件 (論説 21 受理 10 取り下げ 2, 総説 1 未受理, 寄書 2 未受理, 解説紹介 1 未受理). 締め切り当日現在 15 編. 最終的には 20 編程度の見込み.

大会委員会 (下司 (大湊代読)

• 2013 年秋季大会

会場 猪苗代町体験交流館「学びいな」

LOC:磐梯山噴火記念館・宇都宮大・防災科研

主催・共催 磐梯山ジオパーク協議会(猪苗代町、磐梯町、北塩原村)

日程 学術講演会 2013 年 9/27-10/2 (5月定例総会での報告より1週間前倒し)

- 9月27日~28日プレ現地討論会(男体那須火山方面)
- 9月28日 公開講座・磐梯山ジオツアー
- 9月29日~10月1日 学術講演会
- 9月30日 懇親会

10月1日~2日 ポスト現地討論会(磐梯、吾妻火山方面)、磐梯山ジオツアー H25科研費 研究成果公開促進費に申請予定

• 2013 年地球惑星連合学会

セッション提案受付中

火山学会母体は4件、2012年の7件から3件減.募集中.

事業委員会(星住)

- ・ロゴマーク普及の継続. ロゴ入りTシャツ 70 枚を完売. 要望が多ければ再発売. ロゴ入りマグカップ販売中.
- ・子供サマースクール 2012 8月 18, 19日 ヒスイ王国館, ホテルホワイトクリフ, ビーチホールまがたま、糸魚川市ジオパーク各所など

地震,火山,地質の3学会+糸魚川ジオパーク の4者 参加33名(小学生18、中学生10、高校生5) 来年度は調整中(伊豆半島が候補)

他学会関連(金子)

- ・文科省科研費成果公開促進費の大改変に対応し、EPS 誌の新装(レター中心)と JpGU 新雑誌(レビュー重視)の創刊準備が進行中、公開促進費はEPS と JpGU 新雑誌が別個に申請
- ・2016 年 1 月から共同出版. 5 年後の公開促進費申請は一緒に行う. EPS 運営委員会に JpGU 委員が参加する.
- ・EPSはレター中心のオープンアクセス電子ジャーナル(投稿料で運営、読者はフリー)
- ・2013年1月より先行して全論文をオープンアクセス化
- ・現行プラットホームによる投稿は2013年3月まで
- ・投稿料はレター400 ドル・その他800 ドルを予定. 減額制度もあり
- ・出版社は、現在のテラパブ社から Cambridge University Press を検討中
- ・火山学会の分担金はこれまでどおり20万円/年
- 編集長は北海道大学・蓬田清さんから東京工業大学の小川康夫さんに交代
- 新 JpGU 誌は 2014 年 1 月創刊予定, 2013 年連合大会から原稿募集開始
- ・レビュー重視のジャーナルオープンアクセスの電子ジャーナルとし、インパクト・ファクター2.5以上を目指す.
- 投稿料は国内2万円、海外1000ドルを予定
- ・ 当初は、 幕張大会の国際セッション発表の中から座長推薦により invite

- ・出版社は Cambridge University Press を検討中
- ・編集委員会 科研費の制約から半数を外国人とする(日本人 25 人+外国人 25 人)

国際委員会 (藤田)

・国際会議セッション提案奨励事業 1 件応募あり 採択(中道氏 AGUの Vulcanian Eruptions) 支給額20万.

IAVCEI2013 実行委員会(宇都)

- ・日程 2013年7月20日~24日
- ・鹿児島県民交流センターほか
- · 2nd サーキュラー近日公開.
- 2013 年 1 月 31 日 投稿 🗸 切, Grant 申請締め切り, 5 月 1 日早期登録締め切り,
- ・途上国の若手招聘など、会議成功のための寄付必要
- ・桜島大正噴火 100 周年記念事業の紹介

その他

【審議事項】

除名該当者8名について除名が承認された.

以上